

国際交流・留学制度

島根大学は、世界的視野から平和な国際社会の発展と社会の進歩の為に貢献する人材を育成し、地域課題に立脚した特色ある国際水準の研究を展開するために、国際センターを中心にアジアをはじめとする諸外国との交流を推進しています。

国際センターでは、海外留学を考えている学生の相談にのっています。また、自ら企画する海外留学・研修プログラムまたは外部団体機関が企画・実施する海外でのボランティア活動やインターンシップ等を主な目的とするプログラムに参加する学生に「島根大学グローバルチャレンジ奨学金」が支給されます（給付の可否は国際センターで決定）。この他に総合理工学部独自の取り組みとして、グローバルな視点をゆっくり育てるために、「海外就業体験」という授業を開講し、海外でのインターンシップを実施しています。



■ 学生交流

学生交流に関する協定を締結している海外の大学との間で、留学希望の学生を6ヶ月から1年以内の期間、相互に派遣する交換留学を推進しています。また、交換留学以外にも授業の一環として、フレックスタームや春・夏の休業の時期にアメリカ、フランス、韓国、中国語圏、タイ等での海外研修を実施しています。この研修は、ホームステイ、語学・文化講座の受講、現地学生との交流等充実した内容になっています。単位認定がされ、島根大学から奨学金が支給される場合もあります。双方向の研修制度と交換留学制度を通して、学生の国際性の向上を支援します。



■ 留学制度

海外留学を希望する人は国際センターのHPを一度訪れてみてください。

▶▶ <https://kokusai.shimane-u.ac.jp/student/want/>

交流協定を結んでいる大学への留学は下のように進みます。

交流協定大学への留学

選考試験に合格した学生は、本学に在学した状態で海外の交流協定大学に交換留学生として派遣されます。留学を希望する学生は、まず島根大学において選考試験を受けなければなりません。

派遣期間

おおむね6ヶ月以上1年以内（留学期間が1年を超えることはありません）。

授業料

島根大学に通常通り授業料を納付します。派遣先における授業料等は相互不徴収協定に基づき徴収されません。

奨学金

◆島根大学グローバルチャレンジ奨学金
交換留学等により6か月以上の期間留学する者に15万～25万円の奨学金が島根大学から支給されます。

◆独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の海外留学支援制度

日本の大学及び大学院が、諸外国の大学との交流に関する協定に基づいて、1年以内の期間、在籍のまま学生を派遣する場合、その留学生を奨学金支給により支援する制度です。

留学への流れ (8～9月渡航の場合)



海外協定校等100校・機関(2023年4月1日現在)

■アメリカ

- ・ケント州立大学
- ・カリフォルニア大学デイビス校
- ・アーカンソー大学
- ・コロラド・デンバー大学医学部
- ・アリゾナ大学
- ・テキサス大学タイラー校
- ・フロリダ大学
- ・ワシントン大学医学部

■中国

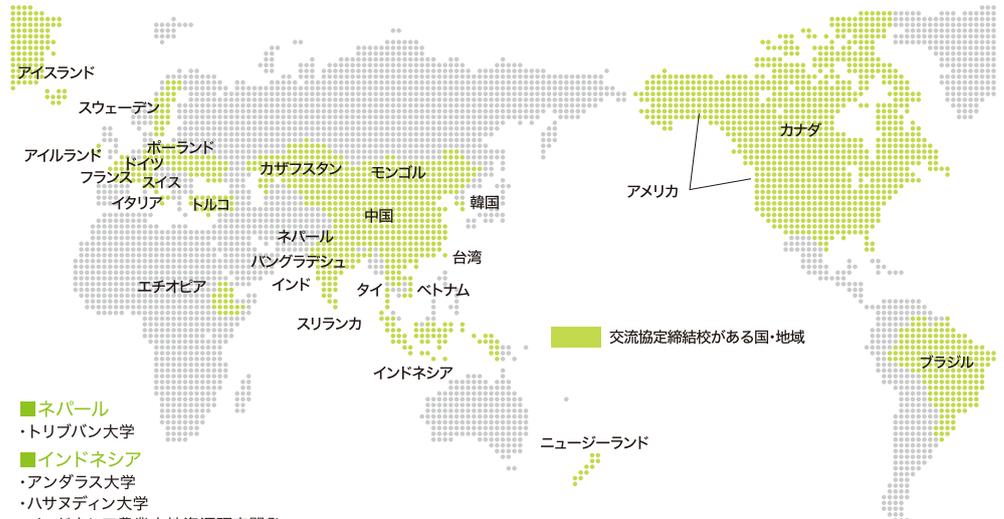
- ・東北林業大学
- ・南京林業大学
- ・中国農業大学
- ・寧夏大学
- ・北京林業大学
- ・吉林大学
- ・河北師範大学
- ・大連大学
- ・寧夏医科大学
- ・北京師範大学
- ・中国人民大學経済学院
- ・山東大学
- ・浙江大学教育学院
- ・東北師範大学
- ・大連理工大学数学科学学院
- ・北京農学院
- ・閩南師範大学
- ・西北農林科技大學
- ・北京科技大学
- ・北京大学健康科学センター
- ・長安大学
- ・中国三峡大学
- ・汕頭大学
- ・中国科学院南京地理・湖沼研究所
- ・華東師範大学河口海岸学
- ・国家重点實驗室
- ・北方民族大学

■韓国

- ・釜山教育大学校
- ・慶尚大学校
- ・慶北大学校
- ・全北大学校
- ・釜山大学校自然科学大学
- ・釜山大学校工科大学
- ・釜慶大学校
- ・韓国地質資源研究院・地質環境災害研究センター
- ・世宗大学校
- ・光云大学校
- ・韓国外国語大学校
- ・嶺南大学校

■フランス

- ・ジャン・ムラン・リヨン第3大学
- ・オルレアン大学



■ネパール

- ・トリバン大学

■インドネシア

- ・アンタラス大学
- ・ハサヌディン大学
- ・インドネシア農業土地資源研究開発センター
- ・インドネシアムスリム大学医学部

■モンゴル

- ・モンゴル科学技術大学
- ・モンゴル国立医科大学

■スウェーデン

- ・リンショーピン大学
- ・ルンド大学
- ・プライマリーヘルスケア研究センター

■ベトナム

- ・ハノイ医科大学
- ・フエ農林大学
- ・ベトナム国家農業大学

■ドイツ

- ・トリア大学

■タイ

- ・マヒドン大学シリラジ病院
- ・コンケン大学
- ・タマサート大学
- ・キングモンクット工科大学トンブリ校
- ・チェンマイ大学
- ・プリンセス・チュラポー・カレッジ
- ・はなまる日本語学校
- ・ラジャマンガラー工科大学
- ・スリビジャヤ校
- ・ナレスワン大学
- ・プリンスオブソクラ大学医学部
- ・マハサラカム大学建築・都市デザイン・クリエイティブアート学部

■バングラデシュ

- ・ダッカ大学
- ・バングラディッシュ農業大学農学部
- ・バングラディッシュ国立農業研究所園芸研究センター

■カザフスタン

- ・セメイ国立医科大学

■エチオピア

- ・アワサ大学

■インド

- ・インド科学大学
- ・バナラスヒンドゥー大学
- ・コーチ理工大学
- ・ラジャギリ工業技術大学
- ・SCMS
- ・インド工科大学ハイデラバード校

■台湾

- ・台湾国立交通大学総合科学センター
- ・国立台湾師範大学生命科学系
- ・国立台湾大学分子イメーjingセンター
- ・開南大学
- ・東海大学
- ・台北市立大学
- ・国立宜蘭大学

■ニュージーランド

- ・ワイカト工科大学

■スリランカ

- ・ペラデニア大学
- ・スリランカラジャラータ大学応用科学部

■アイスランド

- ・アイスランド大学

■カナダ

- ・ニピッシング大学

■アイルランド

- ・サウススイスト工科大学

■イタリア

- ・フィレンツェ大学

■ポーランド

- ・アダム・ミツキェヴィチ大学
- ・ニコラウス・コペルニクス大学

■トルコ

- ・チュクロバ大学

■ブラジル

- ・サンパウロ大学哲学文学人間科学部

■スイス

- ・ベルン大学医学部

■海外インターンシップ

総合理工学部では平成29年度から「海外就業体験」という科目を立ち上げ、海外の企業等でのインターンシップを行なっています。単に海外の企業を見学するのではなく、実践力を養うためにPBL(Problem Based Learning, 課題解決型学習)として、企業の課題に取り組みます。島根県にゆかりのある企業のネットワークがあることから、留学先にはタイのバンコクを予定しています。

島根県グローバル人材育成支援事業

島根県グローバル人材育成支援事業とは、島根県が抱える課題に果敢にチャレンジし、将来の島根県の産業界をリードする人材を育成する留学奨学金制度です。文部科学省のトビタテ! 留学JAPAN日本代表プログラム「地域人材コース」として令和3年度まで実施していた事業の島根県版の後継事業であり、本奨学金は島根県内の企業と地方公共団体からの支援を得ています。

海外留学や海外インターンなどの経験を積むことで、島根県の産業を活性化し、地域の経済発展に貢献したいという情熱のある学生を支援しています。

▶▶<https://kokusai.shimane-u.ac.jp/student/glocal/>

キャリア・就職サポート

卒業後のキャリア設計や就職活動に役立つ支援活動を大学教育センター(キャリア担当)と連携して行っています。

■キャリア・就職説明会の開催

大学院へ進学した後の就職を考えている人のためのキャリアパス説明会や企業への就職活動の実際を的確にアドバイスするキャリア・就職説明会を開催しています。高校・中学校の教員や国家・地方公務員を志望する人のための対策講座も開かれています。



総合理工学部主催の就職説明会の様子

■就職指導

各学科に就職担当の教員がいます。学んできた専門性が活かせる就職先を見つけられるよう、各学科の就職担当教員が適切なアドバイスを行います。また、大学教育センター(キャリア担当)の職員からも就職活動に関するさまざまなアドバイスを受けることができます。

■就職資料の提供

企業から届いた求人票や就職情報を見ることができる資料室や情報コーナーを、各学科と学部を設置しています。大学教育センター(キャリア担当)では、主に「キャリアスUC」システムを用いた求人情報の提供がなされ、その他にも豊富な資料を自由に見ることができます。

■インターンシップなどの活動

社会的・職業的自立に必要な知識・技能・態度の基礎を身につけることを目的とした就業体験(インターンシップ)やPBL(Project Based Learning)教育が用意されています。また、長期インターンシップや海外留学、ボランティア活動などに積極的に参加できるよう夏休み期間が長く設定されています。インターンシップ募集の情報も企業・業界説明情報と合わせて豊富に提供しています。



集団模擬面接の様子

■OB訪問会の開催

総合理工学部を卒業し社会で活躍するOBが大学を訪問し、自身の経験を後輩に伝える訪問会も開かれています。就職活動の実例や仕事の様子など生の声を聞くことができます。

大学院 自然科学研究科 博士前期課程

自然科学研究科 博士前期課程では、専攻分野における確かな専門知識や技術、超スマート社会で主体的な役割を担うための情報技術力、外国語によるコミュニケーション力とグローバルな感性、柔軟な発想力をもって、社会や産業の構造変化に即した科学・技術の発展と持続可能な社会の実現に俯瞰的・総合的視点から寄与できる創造性豊かな高度技術者・研究者及びグローバルな視野を持って地域社会の発展に貢献できる人材を養成しています。

理工学専攻

先端材料工学コース

数理科学コース	知能情報デザイン学コース
物理・応用物理学コース	機械・電気電子工学コース

環境システム科学専攻

地球科学コース	環境共生科学コース
物質化学コース	建築デザイン学コース

農生命科学専攻

生命科学コース	農林生産学コース
---------	----------

総合理工学部からつながる大学院自然科学研究科

自然科学研究科は、3専攻11コース*を揃え、理学・工学・生物資源科学の広範な分野を横断的に学べる教育カリキュラムを用意しています。学部と異なり、大学院では多くの時間を研究室で過ごします。データ収集・解析力、論理的思考力、プレゼン力、作文力・英文力など、実社会で求められる能力を磨きます。既存の知識や技術を知るだけでなく、与えられた課題に応じて新たに学びそれらを使いこなす能力を身につけます。有力な企業の多くが、大学院での経験を重視する採用を行っています。

総合理工学部

物理工学科

物質化学科

地球科学科

数理科学科

知能情報デザイン学科

機械・電気電子工学科

建築デザイン学科

自然科学研究科博士前期課程

理工学専攻

先端材料工学コース

物理・応用物理学コース

数理科学コース

知能情報デザイン学コース

機械・電気電子工学コース

環境システム科学専攻

物質化学コース

地球科学コース

建築デザイン学コース

※総合理工学部と関連の深い2専攻8コースを記載

▶▶ from OB 修了生の声

清水 奏吾さん 機械・電気電子工学コース2021年度修了

私は、大学院で非常に充実した期間を過ごすことが出来ました。その要因として、計画性を持って取り組めたことが大きいと思います。大学院では研究だけでなく、講義や後輩の指導などマルチタスクを並行して進めていく必要があります。そこで、私は週単位での計画を立てTo Doリストを作成する習慣を付けました。この小さな積み重ねが研究成果へと繋がり、学会発表の機会や論文誌の採択に繋がったと思います。大学院進学を考える上で、1つのヒントになれば幸いです。(写真:電子情報通信学会光ファイバ応用技術研究会において学生奨励賞を授賞)



大学院 自然科学研究科 博士後期課程

博士後期課程では、「生物」と「非生物」の枠にとらわれない、広い視野を持って新たな分野を切り拓いていける人材を育成するために、研究科内の各研究分野間に融合教育を推進しています。博士前期課程で身につけた専門知識と幅広い学問分野の基礎知識を基に、自らの専門分野における能力をさらに磨き高めるとともに、広い視野を身につけることにより、極めて高度な専門知識と技能、秀でた創造力と独創性を持って新たな科学・技術を創成し、持続可能な地域社会、国際社会の表現に寄与できる理学分野と工学分野の研究者、高度技術者を養成しています。

創成理工学専攻

理工学コース

自然環境システム科学コース